

北海道地区私立大学図書館協議会 2011 年度第 1 回業務研究会

(2011 年 7 月 15 日 (金) ・ 於：藤女子大学)

「北海道の出版文化史—占領期北海道の出版ブームを中心に—」

出村 文理

< 順序 > (自己紹介・北海道出版関係調査のきっかけ)

1. 『北海道の出版文化史』(北海道出版企画センター、2008 年 11 月)の刊行
2. 北海道内刊行出版物の特徴→本州との違い
 - (1) 自然風土日本列島の北端(気候=亜寒帯、寒冷地(雪氷・流氷)・動植物)
 - (2) 歴史(先住民族としてアイヌ=樺太島(サリソ)・千島列島を含む大陸との交流、いわゆる和人の歴史が浅い)
 - (3) 明治以降の拓殖政策(拓地殖民)・開拓使・北海道庁による人口の街の形成
北海道内刊行出版物→上記(1)～(3)を背景とし、郷土に根ざした書籍・雑誌が刊行、いわゆる地方出版は沖縄(琉球)県と双璧
3. 北海道の各時代・各時期別の出版物(紙芝居風に紹介)
 - (1) 幕末・出版芽生え・後年の北海道出版に直接の影響を与えなかった
 - (2) 明治・開拓使・北海道庁・市町村による官庁出版物時代→開拓政策(=拓地殖民)の推進のための出版(本州の出版物との違い)
 - (3) 大正・北海道庁・市町村による官庁出版物時代、道産子の誕生→北海道文化の担い手、大正デモクラシーの影響→各種雑誌刊行(婦人・児童・スポーツ))
 - (4) 昭和時代～現在(平成)
 - ① 昭和戦前期・戦中期(1927-1945) ラジオ放送・映画館・スポーツ・美術
青年学校を含む教育関係の雑誌・指導書、農業関係、政府による言論・出版統制、1944 年・4 道内出版社統合(北海道教育評論社・北海出版社・淳文書院・北方文化出版社)
 - ② 占領期(1945 秋～1952) 全国的出版ブームに伴う北海道出版ブーム、占領軍による検閲(1945 年秋～1949 年 10 月)
 - ③ 昭和 30 年代 市町村史ブーム、榆書房・みやま書房・北書房等
 - ④ 昭和 40 年代 市販月刊雑誌とタウン誌刊行ブーム、北大出版会・北海道出版企画センター・北海道新聞社・北海タイムス社
 - ⑤ 昭和 50 年代～現在 道民の健康・生活・レジャー関係の書籍・雑誌刊行。
4. まとめ
 - (1) 北海道の本格的出版は明治期の開拓使・北海道庁の官庁出版物刊行に始まり、占領期札幌を中心とした出版ブームを経て昭和 40 年代から多彩な書籍雑誌の時代
 - (2) 昭和 50 年代～現在 道民の健康・生活・レジャー関係書籍・雑誌の刊行
 - (3) 北海道出版物は一般に実務的な傾向のことが多い。アイヌ文化と北海道の自然関係書は全国で読まれており、国際的な北方圏研究に寄与。
 - (4) 北海道出版物はその時代の様相・背景を著わしている。北海道の商業出版物は北海道産業での地位が低い、北海道の文化・自然科学研究を記録・保存。

(了)

資料2 北海道出版文化史関係主要文献一覧 (2011年7月現在)

I 総論

木原直彦『北海道文学史』明治編、大正・昭和戦前編、戦後編 北海道新聞社 1978-1982 / 佐藤庫之介「北海道」上・中・下 『EDITOR』第48-50号 1978年8-10月 / 高倉新一郎『北海道史の歴史—主要文献とその著者たち—』みやま書房 1964 / 高倉新一郎『北海道出版小史』日本出版協会北海道支部 1947 / 北海道の出版文化史編集委員会編『北海道の出版文化史—幕末から昭和まで—』北海道出版企画センター 2008

II 目録・書目・解題類

石関良司編『北海道農業関係文献・資料目録』農林省農業総合研究所 1955 / 『郷土資料目録』本編・索引編 札幌市中央図書館 1991 / 『さっぽろ文庫』93: 北の本三〇〇 札幌市教育委員会 2000 / 『さっぽろ文庫』95: 札幌の漫画 札幌市教育委員会 2000 / 『市立函館図書館郷土資料分類目録』第1~17分冊 1966-2001 / 『日本北辺旧記目録—北海道樺太・千島・ロシア』北海道大学附属図書館 1990 / 関秀志編「文献目録」『北海道の研究』8: 文献目録・索引篇 清文堂 1988 / 『北海道史料所在目録』第1~6冊 北海道総務部 1951-1957 / 『北海道関係資料目録』小樽商科大学経済研究所 1968

『北海道関係地図図類目録』北海道大学附属図書館 1981 / 『北海道立図書館蔵書目録』第11~16冊: 北方資料篇 1~6 1979-1984 / 「北海道をより深く知るための本 539冊」『北海道から』(学校法人・北海学園) 第3号 1987 / 松下亘・君尹彦編『アイヌ文献目録・和文編』みやま書房 1,978

III 各時代の出版物・出版事情関係 (北海道の出版文化史編集委員会編『北海道の出版文化史』(北海道出版企画センター2008) 所載関係を除く)

(1) 幕末・明治初期

高木崇世芝編『松浦武四郎「刊行本」書誌』北海道出版企画センター2001

小島加代子「開拓使の印刷物」『北海道立文書館研究紀要』第4号 1989

(2) 明治・大正時代

越崎宗一「大正古書誌抄」1-4『北海道地方史研究』第32-36号 1959-1961

(3) 昭和戦前期・戦中期

越崎宗一「昭和郷土古書誌抄」1-4『北海道地方史研究』第40-43号 1961-1962

越崎宗一「終戦までの北海道地方誌」『北海道史研究』第10号 1974

(4) 占領期

小笠原克「粗描・いわゆる札幌版の書物」『日本近代文学』第47号 1992

日本出版協会北海道支部編『北海道出版物総合目録』編者 1947

(5) 占領期以降

野澤信義・述『蝸牛のあゆみ』北海道出版企画センター2001 / 古田敬三「北海道の出版」『地方の出版』1 日本図書館協会 1975

IV 書店・印刷関係

北海道書籍雑誌商組合編『創立二十年史』編者 1039 / 印刷文化典実行委員会編『印刷の話』1956 /

三浦庚編『北海道印刷工業組合50年史』北海道印刷工業組合 1993

V その他

『読書北海道』縮刷版 北海道読書新聞社 1995/『月刊アイワード』合本 11冊 1981-2009(株)アイワード/北海道書籍出版協会関係出版物(『北海道の本』・『扉』1-4・『道出版』1-3) (了)

資料3：北海道出版文化史関係略年表

時期	検閲関係	西 暦	北海道の出版・メディア関係	日本・世界の動き
江戸時代	幕府・各藩による市販出版物の取締・出版差止め処置、	1806(文化3)	<p><木版刷時代></p> <p>有珠善光寺「蝦夷地大白山善光寺縁起」(北海道最古の印刷物)</p> <p>蝦夷地関係地図類の刊行</p> <p>松浦武四郎による紀行文・地図類の出版</p>	<p>1953ペリー来航</p> <p>1854箱館開港</p>
明治時代	出版条例・新聞条例・出版法・新聞紙法	1878(明治12)	<p><木版刷から石版印刷・活版印刷へ></p> <p><開拓使・北海道庁による官庁出版物時代></p> <p>北海道最初の民間新聞『函館新聞』創刊</p> <p><函館・小樽・札幌等での新聞・雑誌類の刊行が相次ぐ></p> <p>『小樽新聞』創刊</p> <p>『北海タイムス』創刊</p>	<p>1969開拓使設置</p> <p>1876札幌農学校</p> <p>1882三県一局18</p> <p>86北海道廳1904</p> <p>日露戦争1905樺太領有</p>
大正時代	同上 1924治安維持法	1925 1926	<p><活版印刷時代></p> <p><北海道庁・各市町村による官庁出版物の刊行></p> <p>北海道教育新聞社(1929年、北海教育評論社に変更)</p> <p>北海出版社</p>	<p>1914第一次世界大戦</p>
昭和時代・戦前期	治安維持法に基づく内務省警保局による検閲強化・	1928 1931 1933 1937 1938 1939	<p>札幌放送局開局(順次、旭川・函館・釧路・帯広・室蘭開局)</p> <p>『北海道郷土読本』刊行・『蝦夷往来』創刊</p> <p>淳文書院</p> <p>『新選北海道史』(北海道庁)完結</p> <p>北方農業社=北方文化出版社</p> <p>『北方文化研究報告』創刊</p>	<p>1931満州国</p> <p>1937日中戦争</p> <p>1938国家総動員法</p>
戦中	同上・内閣情報局に言論・出版統制	1940 1941 1942 1944 1945	<p><新聞用紙・印刷用紙の統制物資指定(配給制)></p> <p>雑誌『北方文芸』創刊、北方出版社<北方叢書>3冊(1942)<国家による出版統制>(日本出版文化協会に出版許認可制)「新聞事業令」(一県一紙制度)による道内新聞社の統廃合、『北海道新聞』となる</p> <p>「出版事業令」により北海教育評論社・北海出版社・淳文書院・北方文化出版社の合併統合、北方出版社設立</p> <p>全国の雑誌の統廃合(道内では5誌のみ刊行)</p> <p>講談社、札幌に北海道支社設置、日本出版協会北海道支部設立</p> <p>占領軍、メディア検閲開始(1949年11月まで)</p>	<p>1940内閣情報局</p> <p>1941太平洋戦争</p> <p>1945・8終戦</p>
占領期	占領軍によるメディア検閲	1946 1947 1949	<p><全国的出版ブームに伴う北海道出版ブーム></p> <p>本州資本出版社の北海道進出、道内資本の新興出版社設立、</p> <p>日本出版協会主催<北海道出版文化祭>開催</p> <p>図書館法公布により道内各市町村に公共図書館が設置</p> <p>北海道郷土研究会設立</p>	<p>1947日本国憲法</p> <p>1950北海道開発庁</p> <p>1951千歳・東京間の民間航空路</p>

		1950	道内に私立大学が創立	線開設
		1951	新聞用紙・印刷用紙の統制物資指定解除	1952対日平和条約発効
		1952	道内・民間ラジオ放送開始	
戦後期	言論・出版の自由	1954	楡書房、＜市町村史刊行ブーム＞	
		1955	みやま書房	
		1956	道内テレビ放送開始	
		1959	朝日・毎日・読売の各新聞の札幌で印刷印刷	
		1960	＜市販雑誌・タウン誌刊行ブーム＞	
		1963	北書房	1968開道百年
		1968	月刊『北方文芸』創刊	
		1969	『新北海道史』（1969-81）	
		1970	＜第二次出版ブーム＞（北大図書刊行会・北海道出版企画センター北海道新聞社・北海タイムス社等）	
		1973	＜北海道書籍出版協会＞設立、 ＜活版印刷から電子印刷へ＞	
		1977	『読書北海道』創刊	
		1981	『北海道大百科事典』刊行	

資料 4

『北海道新聞』（朝刊）連載＜名著・労作の周辺＞掲載書目一覧

1972（昭和 47）年 11 月～1973（昭和 48）年 12 月連載・全 60 回

連載年月日	掲載番号	書名（著者名・作者名）	執筆者
72/11/04	1	アイヌ神謡集（知里幸恵・編訳）＊岩波文庫	藤本英夫
72/11/11	2	冬の華（中谷宇吉郎）＊随筆	東 晃
72/11/18	3	乳房喪失（中城ふみ子）＊歌集	船橋精盛
72/11/25	4	近世蝦夷人物誌（松浦武四郎）	吉田武三
72/12/02	5	日本文学史の周辺（風巻景次郎）	近藤潤一
72/12/09	6	砂金帯（細谷源二）＊句集	川端鱗太
72/12/16	7	零の発見（吉田洋一）＊岩波新書・岩波文庫	井出三郎
72/12/24	8	並木凡平歌集	宮之内一平
72/12/30	9	小熊秀雄評論集	佐藤喜一
73/01/06	10	求安録（内村鑑三）	佐古純一郎
73/01/13	11	北海道自由國論（河野廣道）	榎本守恵
73/01/20	12	亜墨利加一条写（小島又次郎）	当昨守夫
73/01/27	13	蝦夷地は歌ふ（河合裸石）	木原直彦
73/02/03	14	蝦夷切支丹史（ゲルハルト・フーベル）	永田富智
73/02/10	15	雪卍 藻岩嶺（宮田益子）＊歌集	菱川善夫
73/02/17	16	赤蛙（島木健作）＊創作	早川 平
73/02/24	17	菅江真澄遊覧記	達本登喜治
73/03/03	18	微笑思慕（森みつ子）＊詩集	永井 浩
73/03/12	19	日本人の精神史研究（亀井勝一郎）	武田友寿
73/03/19	20	コタンの口笛（石森延男）＊創作	笠原 肇
73/03/26	21	空知川の岸边（国木田独歩）	木村真佐幸
73/04/02	22	生まれ射ずる悩み（有島武郎）	武井静夫
73/04/09	23	隠り沼（小田観蚩）＊歌集	永平利夫
73/04/16	24	我が詩篇（川上澄生）	友田多喜雄
73/04/24	25	街と村（伊藤 整）	小笠原 克
73/04/30	26	アイヌ語入門（知里真志保）	澤田誠一
73/05/06	27	林檎園日記（久保 栄）＊戯曲	佐々木逸郎
73/05/13	28	石狩川（本庄睦男）＊創作	山田昭夫
73/05/20	29	底流（山下秀之助）＊歌集	中山周三
73/05/27	30	氷点（三浦綾子）＊創作	高野斗志美

73/06/03	31	氷河時代の世界（湊 正雄）	橋本誠二
73/06/10	32	挽歌（原田康子） * 創作	鳥居省三
73/06/21	33	蟹工船（小林多喜二） * 創作	布野栄一
73/06/24	34	北蝦夷古謡篇（金田一京助）	浅井 亨
73/07/01	35	一握の砂（石川啄木）	崑 豊
73/07/09	36	芥子澤新之介歌集	水口幾代
73/07/15	37	サイロのほとりにて（武田泰淳）	和田謹吾
73/07/22	38	馬追原野（辻村もと子） * 創作	木原直彦
73/07/29	39	クラーク先生とその弟子たち（大島正建）	伊藤秀五郎
73/08/05	40	歌集・コタン（違星北斗）	須貝光夫
73/08/12	41	新考北海道史（奥山 亮）	榎本守恵
73/08/19	42	北国物語（船山 馨） * 創作	野口富士男
73/08/26	43	海の聖母（吉田一穂） * 詩集	鷺巣繁男
73/09/02	44	アイヌ政策史（高倉新一郎） * 一部・英訳	榎森 進
73/09/09	45	榎本武揚（加茂儀一）	井黒弥太郎
73/09/16	46	石狩少女（森田たま）	山田昭夫
73/09/22	47	種薯（更科源蔵） * 詩集	佐々木逸郎
73/09/29	48	炭鉱に生きる（三菱美唄炭鉱組合編） * 岩波新書	森山軍治郎
73/10/07	49	日本風景論（志賀重昂） * 岩波文庫	伊藤秀五郎
73/10/11	50	処女地（早川三代治）	小笠原 克
73/10/19	51	開墾の記（坂本直行）	吉田十四雄
73/10/28	52	句集・花椿（伊藤凍魚）	勝又木風雨
73/11/03	53	英文・武士道（新渡戸稲造）	石上玄一郎
73/11/10	54	北海道社会運動史（渡辺惣蔵）	三好宏一
73/11/18	55	百姓記（吉田十四雄）	中紙輝一
73/11/26	56	日本資本主義発達史（野呂栄太郎） * 岩波文庫	富森虔児
73/12/02	57	北方植物の旅（館脇 操）	伊藤秀五郎
73/12/07	58	密猟者（寒川光太郎） * 創作	神谷忠孝
73/12/14	59	行きゆきて峠あり（子母沢寛） * 創作	尾崎秀樹
73/12/21	60終	姉妹（畔柳二美） * 創作	木原直彦